

夢に向かって

～高い志をもって、自分の可能性に挑戦しよう～

教育目標 健康：たくましい心身の鍛錬

立志：学び続ける強い意志と実践

共生：思いやりと感謝の心

全校生徒327名(1年:101名, 2年:121名, 3年:105名)

令和2年4月20日(月)発行

学校が再開し、また笑顔で過ごせるようになることを祈ります

今年度がスタートし、3週目になります。その間、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、4月10日(金)～19日(日)の間、臨時休業および諸活動休止の措置をとりました。そして、さらに5月6日(水)まで延長になりました。

新型コロナウイルスの感染拡大防止のためにはやむをえない措置ですが、新年度が始まって早々に、登校できなくなってしまい残念だと思います。新型コロナウイルスという見えないものやこれからの学校生活に対して、不安を感じているかもしれません。このようなときだからこそ、何をすべきかよく考え、行動することです。そして、前向きな考え方で生活することです。

まずは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止が最優先です。臨時休業や諸活動中止の趣旨を理解してほしいと思います。次に、皆さんの健康です。感染防止はもとより、規則正しい生活をするということです。そして、自宅で過ごす多くの時間を有意義に過ごすことを考えてみてください。

最後に、まわりの人たちへの心配りです。ご両親をはじめとした大人の方々も大変な苦勞をしています。また、新型コロナウイルスに関連して、いじめや差別があってはならないと思います。

学校が再開し、また笑顔で友達や先生と過ごせるようになることを祈っています。

対面式で、2・3年生から中学校生活を紹介

4月7日(火)2・3校時に、生徒会対面式が感染防止に配慮した形態で行われました。生徒会副会長の永井太雅君の歓迎のことばに続き、生徒会本部役員による中学校生活の紹介、各部ごとの部活動紹介が行われました。部活動紹介では、短時間で工夫した内容が披露されました。新入生を代表して、遠藤さや香さんからお礼と決意表明がありました。最後に、昨年度、卒業生(前生徒会長の小沢華凜さん)から在校生へ伝えられなかった思いがメッセージとして届いており、國分悠衣さんが代読してくれました。一部紹介します(【下記】)。

在校生のみなさん、今まで私達三年生についてきてくれてありがとう。最高学年として活動する中で不安やプレッシャーを感じる場面もありましたが、みなさんが私達を信じてついてきてくれたから、自信を持って、責任を持って、ここまで来ることができました。それだけでなく、「先輩、手伝います!」「私達にできることがありますか?」とたくさん声をかけてくれるみなさんに、とても助けられていました。みなさんがいなければ、ここまで来ることは不可能だったと言っても過言ではありません。本当にありがとう。

常に前を向いて大きく前進して欲しいと思います。みなさんの力で本宮第二中学校がさらなる発展を遂げることを、心から願っています。



交通教室で、自転車点検と路上訓練

4月7日(火)5・6校時に、講師として郡山北警察署本宮分庁舎岩根駐在所の栗城嘉政様、交通教育専門員の加藤悦子様と宍戸浩巳様にご来校いただき、交通教室が行われました。

主な内容は、自転車点検と路上訓練でした。講評の中で、栗城嘉政様から、今後気をつけてほしい点(【下記】)についてお話がありました。

①ヘルメットのひもが緩んでいるので、しっかりする。

②横断歩道では、自転車は車両と同じ扱いなので、降りて横断する。

③安全確認は、安全が十分に確保されていることを、自分で判断する。

新学期のスタートにあたり、交通ルールを再確認し、自転車の安全走行に努め、交通事故が起きないようにしてほしいと思います。ご家庭でも、折に触れ、お話をしてください。



学校からの情報発信は、学年だより、HP、緊急連絡メールでも行っています

